

留 学 報 告 書

記入日:2017年8月17日

所属学部／研究科・学科／専攻	政治経済学部政治学科
留学先国	アメリカ合衆国
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: カリフォルニア大学バークレー校 現地言語: Univeristy of California,Berkeley
留学期間	2017年5月～2017年8月
留学した時の学年	2年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	2年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	<input checked="" type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2017年8月14日
明治大学卒業予定年	2020年3月
留 学 先 大 学 に つ い て	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input checked="" type="checkbox"/> 公立 <input type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期: 2学期: 3学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	40173
創立年	1868

留学費用項目	現地通貨 (ドル)	円	備考
授業料	5935	635045円	
宿舍費	4316	461812円	
食費	299	32000円	
図書費	190	20330円	
学用品費	93	10000円	
教養娯楽費	560	60000円	
被服費	280	30000円	
医療費	0	0円	
保険費	322	34530円	形態:
渡航旅費	2336	250000円	
雑費	280	30000円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
合計	14611	1563377円	

渡航関連

渡航経路: 羽田-サンフランシスコ

渡航費用

チケットの種類 JAL

往路 _____

復路 _____

合計 250000

渡航に際して利用した旅行会社やガイドブックを教えてください。

HIS

滞在形態関連

1) 種類(留学中の滞在先)(例: アパート、大学の宿舎など)

International House

2) 部屋の形態

個室 OR 相部屋(同居人数 1)

3) 住居を探した方法:

先輩のオススメ

4) 感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)

個人的に相部屋ではなく個室にした方が良かったと思います。生活リズムが各々違うので相手に大変気を使います。

現地情報

1) 現地で病院にかかったことはありますか? 大学内の医務室/診療所や付属病院等で医療サービスを受けることは可能でしたか?

 利用する機会が無かった 利用した:

2) 学内外で問題があったときには誰に相談しましたか。留学先大学に相談窓口はありましたか。

特になかったです。

3) 現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか? その際どのように対処しましたか?

そのような経験はなかったです。

4) パソコン、携帯電話、インターネット(接続について)現地での利用はいかがでしたか。

(例: 寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)

寮内では常に WIFI が繋がっていた。ポケット WIFI を持っていなかったため外出時は不便だった。ポケット WIFI の保持をお勧めする。

5) 現地での資金調達はどのように行いましたか? (例: 現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)

現地では資金調達はしませんでした。

6) 現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。

wifi

7) 【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例: 渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った、渡航前に留学先大学から指示があった、渡航後のオリエンテーションで支払いに関する案内があった等)

渡航前に留学先大学から指示があった。

卒業後の進路について

1) 進路

 就職 進学 未定 その他:

2)進路決定の際に参考にした資料、図書、機関など
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前、或は入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界、職種等を教えてください。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例：留学中の就職活動へ向けた準備、帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い、留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※1～3年生で、就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備、試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
10 単位	<input type="checkbox"/> 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由:)
2)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人たちへのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Industrial organizational Psychology	産業組織心理学
科目設置学部・研究科	心理学部
履修期間	7月6日-8月10日
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義とディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 1680 分が6回
担当教授	Chris Wright
授業内容	the application of psychological principles and methods in understanding human behavior at work.
試験・課題など	Exams will cover material from lecture and assigned texts. Assignment will require to review material.
感想を自由記入	クリス教授の講義が大変わかりやすく、仕事場における人間の心理やその名称など心理学を始めて学ぶ私でも楽しく学ぶことができました。
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
contemporary theories of political economy	現代政治経済論
科目設置学部・研究科	政治経済学部
履修期間	5月23日-6月29日
単位数	4

本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 450 分が6回
担当教授	Khalid Kadir
授業内容	This course introduces students to some of the major questions of political economy, economic development and globalization since 1945.
試験・課題など	midterm exam and final exam. The exam will have identification and short-answer questions.
感想を自由記入	講義自体は難しく進度も速かったが、毎日の復習と予習を欠かさずオフィスアワーにも毎回行き自分のわからないところを明確にしました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Globalization	クローバリゼーション
科目設置学部・研究科	地理学部
履修期間	7月5日-8月11日
単位数	3
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	ディスカッション(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 450 分が6回
担当教授	Alessandro Tiberio
授業内容	To understand contemporary globalization.
試験・課題など	Three key concepts tests. short project by writing a short essay. final test with few short and more specific questions and a longer essay question on globalization general.
感想を自由記入	ディスカッションメインのクラスだったため授業中は常に自分が当てられた時のための言葉を考えていました。内容も決して簡単ではなかったですが、授業を集中して聞くこと、復習を欠かさずすること。この2点をしっかり行えば単位は大丈夫です。

留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

2016年 1月～3月	
4月～7月	留学に行きたいと漠然と思う。
8月～9月	トイックを受験する。
10月～12月	留学校をバークレーに決める。
2017年 1月～3月	バークレーに行くための申請書類の手続きに追われる。
4月～7月	バークレーへ出発する。周りの学生の頭の良さに驚く。自分も負けじと復習予習を欠かさず試験勉強に備える。平日は勉強、休日の空いた時間にサンフランシスコへ観光へ行きました。
8月～9月	8月は期末試験もあり、勉強漬けの日々でした。中旬に留学が終わり無事に帰国しました。
10月～12月	単位申請
2018年 1月～3月	
4月～7月	
8月～9月	
10月～12月	

留学体験記

留学しようと決めた理由	長年学んできた英語がどこまで世界で通用するかを試してみたかったからです。カリフォルニア大学バークレー校が世界ナンバーワンの公立大学のためレベルの高い学生と共に学ぶことができる良い機会だと感じたからです。さらに、3ヶ月間という短くも長くもないちょうど良い期間で語学留学ではなく学術的な知識を得られる留学ができるのはバークレーしかないと考えたからです。
留学のためにした準備、しておけば良かったと思う準備	特にはないです。強いていえば、住居の周りの環境について少々調べておけばよかったと感じました。よりスムーズに留學生活が送れたのではないかと思います。
この留学先を選んだ理由	カリフォルニア大学バークレー校が世界のトップ10に入る有名な学校だったからです。優秀な学生たちと学ぶことができるなんて今後絶対にはない機会だと感じたからです。また、バークレーの天候は夏でも24度前後と比較的涼しい気温で過ごすことができることからこの留学先を選びました。
大学・学生の雰囲気	大学はかなり広大で自然が豊かなキャンパスです。キャンパスが一つの街見たくっており、レストランやカフェなどが充実していました。よく芝生の上で勉強したりして快適に過ごしていました。学生は本当に皆優秀で先生が投げた質問にたいして1秒で手を挙げて発言するような人ばかりでした。しかし、彼らも勉強ばかりしているのではなくコーヒアワーなどの交流会なども積極的に参加していました。
寮の雰囲気	寮では頻繁に寮主催で開催される課外活動などがありました。みんなで遊園地へ行ったり、演劇を鑑賞したりして楽しむことができました。寮内に図書館も完備されていて、そこは24時間使用が可能だったため2人部屋の私にとっては勉強に集中出来る良い環境だったと思いました。食堂のご飯は美味しいとは思いませんでしたが、あらかじめカードの中にミールポイントというのが80ポイントくらいあるので使った方が食費が浮きます。
交友関係	バークレーにて多くはないですが、友達が作れたと思います。同じクラスの友達と一緒にカフェで勉強したり、遊びに行ったりして交友関係を深めることができました。寮内ではお互い毎日会うなど皆の距離が近いので早くに友達になりました。自由時間には皆でジムに行き、卓球をしたりバドミントンをして有意義な時間を過ごすことができました。
困ったこと、大変だったこと	2人部屋だったため個人の時間が少なかったように感じました。また、ルームメイトと生活リズムが真逆だったため、お互い気を使うような毎日を過ごしていました。特に、中間テストや期末テストが近くなると図書館も埋まり自分の部屋でもよく勉強ができなかったので学習環境をきちんと確保したい方には1人部屋をお勧めしたいです。
学習内容・勉強について	私は、グローバルゼーションや現代政治経済論など政治経済系の科目を取っていました。全体的に授業はハイスピードで行われます。教授は科目にもよりますが基本的に優しいので分からないことがあったら積極的に聞きに行ったほうがいいのかもしいかもしれません。そこで頑張ってる姿勢を見せると成績にも良く反映されると思います。
課題・試験について	課題量はとても多かったです。毎日明け方まで課題と予習復習に追われていました。明け方までやっても終わらない時もしばしばありました。なので、効率の良い勉強を試みたほうがいいのかもしいかもしれません。具体的にはリーディングの課題の場合、スキミングなどのスキルを身につけたほうがいいのかもしいかもしれません。

大学外の活動について	授業がない休日は時間を設けてミュージカル鑑賞をしたり、サンフランシスコを観光したりと、現地でしかできないような体験をたくさんしました。
留学を志す人へ	まず、実用的な英語能力の向上を目指しましょう。根本的に英語がわからないと授業内容もわかりません。教授とコミュニケーションが図れる程度の最低限の英語は身につけたほうがいいかもしれません。また、自ら学ぶという姿勢を常に意識する必要があると思います。わからないことがあったら速攻オフィスアワーへ行き、自分が理解するまで教授に聞き続けることが大切だと思います。

一週間のスケジュール(例)

	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日
午前中	自習	授業	授業	授業	自習	課外活動	課外活動
	自習	授業	授業	授業	自習	課外活動	課外活動
午後	自習	授業	課題	授業	自習	課外活動	課外活動
	自習	授業	課題	授業	自習	課外活動	課外活動
夕刻	自習	授業	ジムで体力作り	授業	ジムで体力作り	自習	課題
夜	ジムで体力作り	友人と談話	課題	自習	友人と談話	ジムで体力作り	課題